

令和3年度  
西九州テクノコンソーシアム事業計画について

I. 技術振興事業

(1) 技術相談に関すること

①関係支援機関との連携による企業訪問  
会長の会員企業訪問の計画

②定例的な技術相談日(毎月1回程度)の設置  
第4水曜日 10:00~16:00

③共同研究補助事業  
令和3年度基礎研究助成金募集について・募集要項(別添資料3-1 P38)による

(2) 研究会や交流会に関すること

①工業団地等との技術研究交流会  
会員企業の事業概要を学・官へ周知するために開催  
開催地等の検討(市内工業団地、商工団体等、未実施地域(波佐見/川棚地区、平戸地区))

②技術シーズ発表会

③佐世保高専ラボツアー  
佐世保高専の各学科の研究室や設備の見学会

④組込技術コミュニティ(NET-C研究会)  
毎月1回、第3水曜日を定例日として実施(地域共同テクノセンター)

⑤水素エネルギー開発研究会  
水素事業化研究会と連携開催

⑥新規研究会立ち上げの検討 ※参考 令和元年度「AIに関する勉強会」

(3) 講演会に関すること

①先進技術や地域企業の事業化に関連した講演会  
・水素エネルギー開発に関する講演会  
・情報セキュリティに関する講演会(佐世保高専K-SEC共催)  
・その他、地域企業が求めるセミナー等の開催を検討

②佐世保高専EDGEキャリアセンターの講演会(令和3年度予定)

<アントレプレナーサロン>

5月 スタートアップサポート株式会社 高本社長

6月 Silicon Valley Ventures CEO 森若社長

7月 NTT西日本 エンターテインメントプロデューサー 中島さん(EDGEアドバイザー)

10月 ZOZO テクノロジーズ 元CTO 大蔵さん(神山まるごと高専学長)

12月 グロービス経営大学院 金子教授(EDGEアドバイザー)

<グローバルカフェ>

5月 熊本高専 三次さん(ユウシステム海外研修・トピタテ留学経験者)

8月 タイ国政府観光庁 富松さん

10月 熊本高専国際祭イベント

※全てオンラインで実施予定。講演者の意向により学内者のみに限定される場合もあり

③連携機関との共催、後援での開催

・産学官金連携サロン(長崎県産業振興財団主催)  
・水素事業化研究会

## II. 人材育成事業

### (1) 地元企業人材の育成に関すること

新規人材育成事業の検討及び長崎県・佐世保市への人材育成事業の提案の検討

#### ① 佐世保高専と連携した人材育成

- ・会員企業の要望に応じた講座 ※令和元年度 制御機器入門講座・リレーシーケンス入門講座
- ・佐世保高専の推進事業に関する講座 ※地域企業対象の情報セキュリティ講座
- ・その他の新規講座の開催検討（アンケート調査）

#### ② 佐世保工業会と連携した人材育成の検討

#### ③ 次世代創業者育成プログラム（佐世保市、県立大、国際大、高専との共同研究）への協力

### (2) 地元学生の育成（企業と学生の交流促進）に関すること

#### ① 佐世保高専企業技術セミナーへの参加協力（佐世保工業会との連携事業）

- ・4年生・専攻科1年生対象 【11/11（木）予定】企業ブースでの面談形式
- ・2年生対象 【6/23（水）変更⇒R4.1/12（水）予定】大講義室でのプレゼン形式

#### ② インターンシップへの協力

- ・学生のインターンシップ受入協力  
※参考 例年高専4年生は全員参加、低学年生の1Dayも推進したい
- ・佐世保工業会との連携の検討

#### ③ 見学会の実施・協力

- ・学生を対象とした企業や県技術センターの見学会  
※参考 高専の2年生：半日、3年生：1泊、4年生：1週間、専攻科1年生：半日
- ・NTC単独での実施および佐世保工業会との連携での実施を検討

#### ④ 佐世保高専EDGEキャリアセンターの活動への連携協力

- ・学生のアントレプレナーシップ、グローバル化、地域連携、キャリア教育を推進
- ・長崎県立大学、長崎国際大学のアントレプレナー系の研究室との連携

#### ⑤ アイデアコンテスト、ビジネスプランコンテストへの連携協力

- ・佐世保高専専攻科ゼミ内コンテスト ※令和3年度新規
- ・学生支援窓口設置の検討
- ・西九州させぼ広域都市圏ビジネスプランコンテスト（主管：佐世保市、NTC協賛）

## III. 情報発信事業

### (1) 会員企業情報の発信に関すること

#### ① デジタルサイネージシステムを利用した会員企業の紹介

- ・佐世保高専正面玄関および地域共同テクノセンター入口に設置のモニタで表示
- ・会員企業へスライドデータの作成を依頼

#### ② Uターン・Iターン検索システムの運用

- ・佐世保高専卒業生および会員企業への案内の継続 システム利用方法の検討

#### ③ ホームページ（HP）の利活用の促進

- ・西九州テクノコンソーシアムHP改修の継続

### (2) 活動情報の発信に関すること

#### ① イベント等の情報発信

- ・NTC主催および共催イベント情報についてはメール及びFAXにて連絡
- ・関係機関からのイベント情報はメール転送にて連絡

#### ② NTC事業報告

- ・HPへの事業報告書の掲載

### (3) その他、新たな情報発信方法の検討

IV. 佐世保市中小企業等支援事業（案）について

(1) 令和3年度審査会（コロナ対応型も含む）委託業務の実施予定

- ・事前ヒヤリング企業訪問、審査委員会、中間報告ヒヤリング、実績報告ヒヤリングの実施

(2) 令和2年度審査会（コロナ対応型）委託業務の継続

- ・中間報告ヒヤリング、実績報告ヒヤリングの実施

## 令和3年度 西九州テクノコンソーシアム 共同研究補助事業基礎研究助成金 募集要項

本助成金は、佐世保工業高等専門学校(以下佐世保高専)の教員と西九州テクノコンソーシアムの会員企業との将来的な共同研究、受託研究等を促進する為、佐世保高専教員の基礎研究を補助することを目的とする。

1. 応募対象者  
佐世保高専教員
2. 研究期間  
助成金交付決定日から当該年度末まで。
3. 研究テーマ等  
不問。ただし、将来的に共同研究等により社会実装できるような研究テーマが望ましい。
4. 助成金額  
10万円/1件 (最大3件)
5. 募集期間  
令和3年6月1日から令和3年6月末日
6. 応募方法  
希望する者は、「申請書」を作成し募集期間内に佐世保高専総務課企画係へ提出する。
7. 選考方法  
申請をもとに佐世保高専において選考のうえ、最大3件までを学校長名にて西九州テクノコンソーシアムに推薦する。推薦をもとに西九州テクノコンソーシアム企画委員会で審議し、本助成金支給対象を決定する。
8. 成果報告  
研究期間終了後、1ヵ月以内に別紙「報告書」を西九州テクノコンソーシアム事務局に提出する。
9. その他
  - ①助成金は教員個人への研究奨励寄附金として全額佐世保高専に納付する。
  - ②助成金の使途は問わない。ただし、申請した研究にのみ使用すること。
  - ③助成を受けた教員は、以後積極的に西九州テクノコンソーシアムの活動に参加すること。
  - ④助成は個人を対象とし、所属機関の間接経費、一般管理費は助成の対象としない。